

匠の聚フォトコンテスト2022 匠の聚大賞受賞作品



●主な内容●

ONSEN・ガストロノミー ウォーキング	2
川上村民大運動会	5
図書館だより	10
クラウドファンディング	14

「白屋で暮らしています

鳥 冬編」
(5枚組)

作：中川育子（人知）

村の魅力を発信することを目的に毎年開催されている「匠の聚フォトコンテスト」。今年も力作が多数寄せられました。

作品は匠の聚ギャラリーにて展示中です。皆さんぜひご覧ください！

川上宣言

一、私たち川上は、かけがえない水がつくれる場に暮らす者として、下流にはいつもきれいな水を流します。

（川上宣言は全部で5つの項目になります。
（毎号1項目ずつ掲載していきます。）

村民が伝える地域の魅力

ONSEN (温泉)・

ガストロノミーウォーキング

in 水源地の村・かわかみ

さわやかな秋晴れのもと、ONSEN・ガストロノミーウォーキングが10月29日(土)に川上村観光協会主催で開催されました。

このイベントは、一般社団法人ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構が中心となり、全国の温泉地で開催されています。101回目の今回は関西で初めての開催となりました。

ONSEN・ガストロノミーとは

「めぐる・たべる・つかる」

その土地で育まれた食を楽しみ、文化に触れることを目的とした旅行の考え方で欧米を中心に世界各国で取り組まれています。日本でも、ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構が中心となって徐々に開催地が増えつつあります。

約200名の参加者は、白川渡オートキャンプ場から白川渡・上多古・柏木・神之谷・北和田などをめぐる約7キロのコースを散策しました。

コース途中には、7地点に食事提供ポイントが設置され、柿の葉寿司やアマゴの塩焼き、村民手作りのお菓子などが提供されました。参加者からは「提供された食事がすべて美味しかった」「スタッフの皆さんの親切さや温かなおもてなしに感動し、おかげで楽しい1日を過ごすことができた」など、称賛のコメントを多数いただきました。

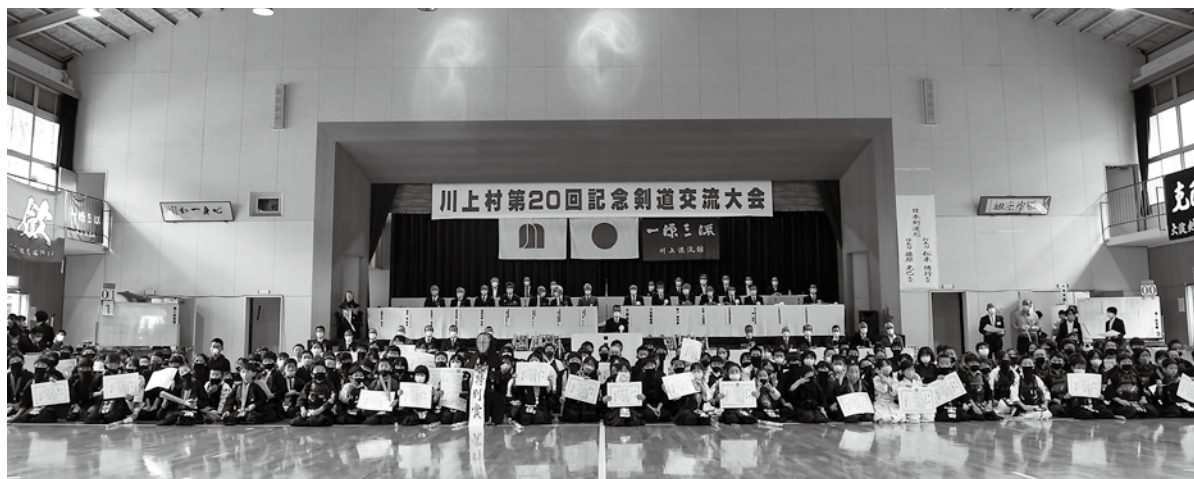
また参加者アンケートの結果、イベント総合満足度は99%、提供食事の満足度100%、コース満足度95%と高評価をいただきました。

今回のイベントは、村観光協会が主催となり、官民一体で行われた初の取り組みでしたが、皆さまのおかげで成功裏に終えることができ、大きな手応えを得た一日となりました。



■紙面でご紹介しきれなかった皆さま、ご協力ありがとうございました。

第20回記念剣道交流大会



10月23日(日)に第20回川上村
剣道交流大会が開催され、県内外
から約400人の選手がこの水源
地の村に集い、日頃の鍛錬の成果
を発揮して技を競い合いました。
3年ぶりとなった今回、例年と
は異なる10月の開催となりました。
いずれの試合も俊敏な技の
数々が繰り出される白熱した戦い
となりました。





さらに、前へ

ロシアプーチン大統領の常軌を逸した蛮行が加速しています。ウクライナ軍の攻勢をうけ、戦況に行き詰まりがあるのか「住民投票が成立した」として軍事侵攻で占領したウクライナ東部、南部の支配地4州を自国に併合すると一方的に宣言。またヨーロッパ最大級のザポリージャ原発を支配し、さらには暮らして直結する火力発電所の攻撃、予備役兵を動員するなど、ますます和平への道を閉ざしています。あらためて国際社会の役割、国連の機能不全が問われています。

います。そして世界中で、核兵器による抑止力なくして平和維持はできないと言う考え方が勢いを増しています。これらは、これまでの戦争体験から、核兵器のない平和な世界の実現を目指すこととした人類の決意に背くことではないでしょうか。

武力によらずに平和を維持する理想を追求することを放棄し、現状やむなしとするとは、人類の存続を危うくすることにはなりません。過ちをこれ以上繰り返してはなりません。」

繰り返し私の主張です。(本紙5月号)「品のある戦争は存在しない」。ゆえに政治家が最も心にすべきことは、戦争を回避することであり、方法がなかった」と言わない社会でありたいと思います。

今年の原爆記念日、広島市長の平和宣言を紹介します。(一部抜粋して、原文のまま)「ロシアによるウクライナ侵攻では、国民の生命と財産を守る為政者が、国民を戦争の道具として使い、他国の罪のない市民の命や日常を奪って

水のつながりプロジェクト

稲刈り体験

川上小学校と香久山小学校の5年生が、10月25日に檀原市で「稲刈り体験」を行いました。この事業は大和平野土地改良区と川上村が共催して、平成24年から実施されています。吉野川分水によってつながる大和平野での農業体験を通して、平野部と水源地域のさらなる友好関係を育み、両地域の地理や歴史、水源地の役割を学ぶことが目的です。

子どもたちは檀原市田中町にある「水源交流水田」にて、



使い慣れない鎌を使った稲刈り作業



「水土里の会」の方々ご指導のもとで、立派に実った稲を刈り、束ね、稲架けを行いました。

体験・交流を行なった子どもたちからは、「いつも食べているお米を収穫するのに、こんなに大変な作業が行われているとは知らなかった」や、「刈り取った稲をきれいに束ねる作業が難しかった」などの感想がありました。

当日刈り取った稲からできたお米は、村に贈呈され給食として提供される予定です。

スポーツの秋に響く声援

川上村民大運動会



すみわたる青空のもとで、
10月12日（水）に「第7回
川上村民大運動会」が開催さ
れました。今年は4年ぶりに
村民の方々に参加頂いての開
催を予定しておりましたが、
前日まで続いた雨の影響で4
日遅れでの実施となり、保・
小・中のみでの実施となりま
した。

そんな中でも子どもたちは
全12演目を堂々と、全力でや
りきり、すばらしい運動会を
見せてくれました。

元気にがんばる子どもたち
の姿を、たくさんの方々の皆
さんに見ていただけなかった
ことは少し残念ですが、ひた
むきに取り組む子どもたち
に、私たちは大きな勇気と希
望をもらいました。

当日の様子はかわかみテレ
ビで放送予定ですので、皆さ
んぜひご覧ください。

※13P「今、学校で」でも小
学校の様子も紹介しております。



かわかみ源流ツーリズムの

「ひとめぐりかわかみ」

【9月30日 村民限定の星空観察会を実施しました】

少し雲が出た夜空でしたが、17名の村民の方がご参加くださいました。ありがとうございました。

この日は、月のクレーターや木星、土星を望遠鏡で観察できました。

「月がキレイで楽しかった」

「望遠鏡を覗くのは難しいと思っただけ、見えた時はすごい綺麗！分かる楽しさっていいなと思いました。いつも見ている夜空が全く違ったものを感じられ、『知りたい！知りたい！』が湧いてくる感



じでした」

「また参加したいです」などのお声を頂きました。

募集中の体験プログラム

11月19日（土）星空案内人と

しし座流星群を見よう！

12月23日（金）星空案内人と

こぐま座流星群を見よう！

【問い合わせ先】

かわかみ源流ツーリズム

TEL 52・0333

営業時間 9時～17時（水曜定休）

ウクライナ人道危機

救援金の御礼

村ではウクライナ人道危機救援のため、村内に募金箱を設置していました。

皆さんのご協力により15万円（8月31日現在）の募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。

9月22日に日本赤十字社奈良県支部へ救援金の贈与を行いました。救援金は日本赤十字社を通じて、赤十字国際委員会、国際赤十字・新月社連盟、各国赤十字社が実施するウクライナでの人道危機対応及びウクライナからの避難民を受け入れる周辺とその他の国々における救援活動を支援するために使われます。



スポーツ奨励賞を受賞



川上中学校3年生貝谷遥菜さんにスポーツ奨励賞が授与されました。

貝谷さんは、県内唯一の中学女子野球チームに所属し、5月の西日本女子軟式野球中高生大会で優勝、8月の全日本中学女子軟式野球大会で全国の強豪チームが集まる中、見事3位に入る素晴らしい成績をおさめました。

このスポーツ奨励賞は、体育協会より各種スポーツ大会において優れた成績をおさめ、本村のスポーツ振興に寄与した方に贈られます。

CSWのちよつと失礼します！

地域づくり講演会で（9月30日開催）佐々木慈瞳さんが伝えてくれた「いのちのかたち」。企画者山口さん（健康福祉課）と対談形式で振り返りました。

越智… 心動かされました。参加者多数でした。

山口… 百人以上来られました。

ありがとうございます。

越智… 幅広い年齢層の方に響く内容だったように思います。

山口… そうですね。終了後のアンケートや個人的に頂戴したお手紙でも、先生のお話をただ受け身で聴くのではなく、より積極的に「考え



対談を行う越智さん（写真左）と山口さん（写真右）

越智…

90分間、あつというまでした。折紙でごほうびりボンを作るワークや、オカリナ演奏もありました。泣いたり笑ったり。

山口…

先生かわいかったですよね！緩和ケア病棟でのお話を通して、自分らしく生きて死ぬことは、身勝手とは違う。「患者」や「高齢者」という役割を生きることも違う、と教わりました。どう生き抜きたいか、自分でも案外わかっていない。誰かに伝えることで、自分自身を知ることができると、知ってもらえることもできる。対話を通じて自分

越智…

わたしたちは、自分を知るにも、やっぱり聴いてくれる誰かが必要とするんですね。お互いに、聴き合いたい！より具体的に、例えば「死にたいほどつらい」とか「困ったな！自分を見失いそう」のときの相談先の紹介もありました。

山口…

ワークね、個人的にとっても参考になりました。わたしもですけどみんな、自分に向き合う時間はなかなかないんじゃないかな。誰かのために使う時間はあっても、自分のための時間は、



『ごほうびりボン』

質問項目

- ①わたしらしさってなんですか？
- ②飾らない自分でいられる場所はどこですか？
- ③大切な人は誰ですか？
- ④大切な人がかけてくれたことばは？
- ⑤わたしが大切にしていること
- ⑥こんな存在になりたい
- ⑦自分にエールを送るひとこと



折紙に質問項目の答えを書き込みながら作りました。

後回しにしがち。でも質問に答えるうちに、この時間は大切なメンテナンスなんだなって思えました。ぜひ、左の項目をみてほしいです。

かわかもんがゆく。

―地域おこし協力隊活動記―



みなさんこんにちは。協力隊2年目の福島彰人です。川上村に来て1年3カ月が過ぎ、川上村での2度目の冬を迎えようとしています。去年の冬は雪が降る日が多く、東川の現場でも雪がたくさん積もり、寒い中でも焚火をしながら作業していました。今年もこれから寒さが厳しくなってくると思いますが、寒さに負けないように日々過ごしていきたいです。

現在、変わらず同期の後藤さんと今年協力隊に入隊した島崎さんの3人で、東川の山の道付けを行っています。ウンボでの作業にも慣れてきて、道付けのスピードや効率も少しずつ上がってきている実感があります。今は作業道開設のなかでも、「路肩処理工」という作業を行う機会が多いです。ウンボでつけた道の路肩に木組みを埋め込んで、道を補強する作業で、丸太を交差させ20cmほどの釘を丸太に打ち付けます。釘を打つのは慣れていないと非常に難しく、はじめの頃は必ず曲げていたのですが、何度も失敗して



るうちに釘を真っ直ぐ打てるようになってきました。どんな些細な作業でも成長しているのを実感できて、嬉しかったです。目の前のことで精一杯だった1年目に比べ、2年目はすこし気持ちにも余裕ができて、協力隊卒業後のことをよく考えるようになりました。

まだ答えが出ず模索中ですが、この協力隊2年目で作業道開設の技術を上げていくとともに、自分の進む道も何か見つけられたらいいなと思います。

吉野広域行政組合

からのお知らせ

さくら苑 だより



敬老会を開催しました。

9月16日に新型コロナウイルス感染症の対策をとりつつ敬老会を行いました。歌手、講師など多岐にわたり活躍されている川本三栄子さんをお招きし、コンサートを開催しました。短い時間ではありましたが、皆さま一緒に歌ったり、合いの手を入れたり、終始楽しく過ごしていただきました。また、吉野広域行政組合管理者である中井章太吉野町長も来苑され、利用者様にお祝いと励ましのお言葉をいただきました。

【問い合わせ先】 特養 さくら苑 TEL 0746-32-8950
吉野広域行政組合 TEL 0746-39-9245

※現在さくら苑では面会規制を行っております
面会希望の方は事前にご連絡ください

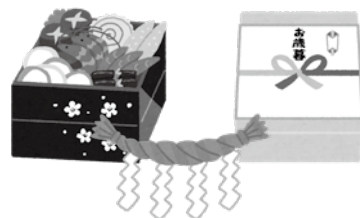


かわかみらいふ通信

年越しや迎春のご注文を受付中です！

移動スーパーでは、「お掃除用品」などの年越し商品や、「おせち」「しめ縄」などの迎春商品のご注文を受付しております。

かわかみらいふ移動スーパーまでお気軽にお問い合わせください。
ご注文はお早目に！



【問い合わせ先】 1号車担当・まつい TEL 080-1482-4264
2号車担当・やまもと TEL 080-1482-9192

＼おかげさまで大盛況！

かわかみらいふ周年祭



商品券が当たりました！

10月24日（月）からの1週間、「かわかみらいふ周年祭」を開催しました。
昨年と同様に移動スーパー、コープ宅配、ガソリンスタンドをご利用頂いた方々向けにイベントを開催しました。
おかげさまで多くの村民の方にご利用いただき、大盛況となりました。本当にありがとうございました。
次回も皆さまのご期待にそえるように、楽しんでいただける企画を考えてまいります。これからもかわかみらいふをよろしく願っています。

吉野かわかみ社中 通信



吉野かわかみ社中
YOSHINO KAWAKAMI SHACHOU

木工センターにおける火曜日の不定休業について

村民の皆さまには、平素より木工センターの運営にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

同センターでは、以前より実施しています吉野材製品の製造や、注文加工等に加え、9月から毎週木曜日と金曜日の2日間、「かわかみ源流学園」に使用する床材等の塗装を行っているところです。

この作業には3人が集中して対応する必要があるため、勤務シフトの関係で、月曜日から水曜日の間の職員配置が困難となっています。

つきましては、当面、火曜日を不定休として営業いたしますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

なお、火曜日前後でセンターにご用がある場合は、吉野かわかみ社中事務所（TEL52-9555）または木工センター（53-2133）へ、事前にお電話等でご確認ください。

図書館だより

図書館ご利用の皆さまには長らくご不便をおかけいたしました
が、**図書館の電話予約制を解除**いたします。

引き続き、ご来館の際は**マスクの着用と手指の消毒**にご協力
をお願いいたします。

本で体感！「写真は楽しい」

スマートフォンの普及やSNSが生活に浸透してきたこと
で、手軽に写真を撮って公開する機会が増えています。今回の
山幸彦まつりの特別対談で、写真の良さに気づいた方も
あったのではないのでしょうか。写真を見る、撮る、そして誰
かに見せる楽しさを、本からさがしてみたいはかがでしょう。

館内では百々武さんの写真集「生々流転」の写真展を行っ
ています。合わせてご覧ください。 11月29日（火）まで

わたしのかぞく なにがおこるかな

LL ブック（やさしく読める本）制作グループ
（樹村房）

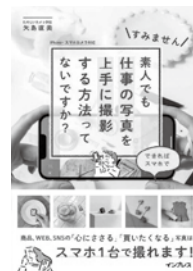
LLブックとは「誰もが読書
を楽しめるように工夫して作られ
た、やさしく読みやすい本」のこ
と。写真だけで構成されているこ
の本は、年齢や国籍を問わず、多
くの方が一緒に楽しめる作りと
なっています。



**すみません 素人でも仕事の写真を
上手に撮影する方法ってないですか？
できればスマホで**

矢島直美 / 著（インプレス）

商品価値を上げるためにどこで撮るか、ど
こを撮るか、背景はどうするかなど、商品の
魅力を最大限に伝える方法が満載です。仕事
か趣味かにかかわらず、スマホでの撮影をラ
ンクアップさせたい人にもおすすめです。



あなたの図書館エピソード

「図書館は村の誇り」

「図書館」が在る村。図書館を大事にする村と聞くと、その村の文化度合の高さを感じる。「人は
パンのみに生きるにあらず。」の精神を貴ぶ村を私は誇りに思う。

川上村の歴史に図書館が登場するのは今が初めてではない。村史には1913年（大正2年）、大滝
と西河に開館。大正5年には、年間300日余りの開館となり、それぞれ3,000人近い利用者があ
った記録が載っている。蔵書は和漢書と洋書がほぼ同数。これらの記録にも目を見張る。この歴史の
営みが今に繋がっている。

現在は村営図書館になり、蔵書数は37,000冊を超える。先人たちに引けを取らぬよう、しっか
り活用していきたい。

（図書館長 弓場盛正）

「川上村の`ええとこ、かるた」の読み札募集期間延長 !!

図書館開館20周年を記念して製作中の「川上村の`ええとこ、かるた」。素敵な読み札が続々と
寄せられています。締め切りを12月末まで延長しますので、皆さまの中の「川上村のええとこ」
をお寄せください。詳しくは図書館までお問い合わせください。

図書館カレンダー

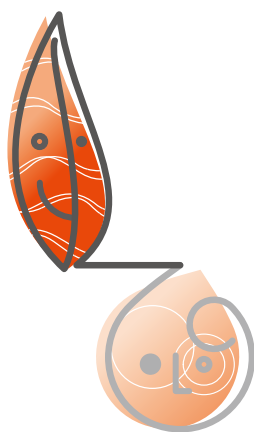
● 色の日が休館日 ●

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
11	6	7	8	9	10	11
月	13	14	15	16	17	18
	20	21	22	23	24	25
❖	27	28	29	30		

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
12	4	5	6	7	8	9
月	11	12	13	14	15	16
❖	18	19	20	21	22	23
	25	26	27	28	29	30
					31	

【問い合わせ先】

TEL 52-0144



森と水の源流館だより

November, 2022 vol.240

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

川上村の名所・旧跡 其の七十八

「八幡平の行宮跡（神之谷）」…「水源地の森」手前にある集落の山裾にある平坦地は、後南朝の行宮跡と伝えられている場所です。昭和53年、もう一つの行宮跡「かくし平」とともに川上村の文化財第1号として指定されました。行宮跡に行くには川を渡らなくてははいけませんが、滑りやすいので十分注意してください。

10月の水源地の森

葉がちらほら色づき、秋が深まりつつある水源地の森。実は、夏からずっとキノコフェアが開催されています。地面や枯れ木などから子実体（キノコの部分）が出ていますが、小さいものや周囲の色と似ているものはうっかり見落として「あ…（踏んでしまった）」となることがあります。触れたり食べたりすると危険なキノコもありますのでご注意ください。



和歌山市民の森源流体験学習

平成16年にはじまった「和歌山市民の森づくり」の一環として、和歌山市民の方々が川上村を訪ね、紀の川源流の森の役割や川上村の「水源地の村づくり」を学ぶツアーを3年ぶりに実施し、10月15日（土）と29日（土）の2回、約40名の方にご参加いただきました。



「吉野川源流―水源地の森」の近くには伐採跡地の再生を支援いただいている「和歌山市民の森」もあります。水源地の森と伐採後に放置されたままの河原の様子の違いから源流の森の役割が一目で分かります。森の役割、川の様子など、ガイドの話に真剣に耳を傾けてくださいました。森と海のつながり、水のつながり、人のつながり、川上宣言にもある「地球環境に対する人類の働きかけ」を私たちは何ができるか、様々なことを考え、感じていただいたのではないのでしょうか。

次はまだ川上村を知らないご家族やご友人を誘ってまたお越しいただければと願っています。写真や感想をどんどん口コミやSNSで発信いただけるようです。川上村と和歌山市のつながりがもっと大きく深くなりそうです。

紙面上ですが、ご参加いただき、また水源地の森守募金にもご協力いただきましたこと改めてお礼申し上げます。

教育がわかみ

第118回 教育長通信

☆義務教育学校開校に向けて

〓工事現地で起工式執行〓

秋晴れに恵まれた10月24日(月)、現地において起工式が行われ、いよいよ学校建設に着手することになりました。挨拶の中で、望月宮司からは、「一人ひとりに寄り添った義務教育が推進できる学校を望む」村長からは「村づくりは人づくり 人づくりは教育であることを信念として村の教育のさらなる進展をめざす」建設業者からは、「村の宝である子供達の学び舎建設に携われる喜びと、村の思いをしっかり受け止め、工事に取り組む」との声が寄せられました。



☆川上村第20回記念剣道交流大会

10月23日(日)、村立川上武道場において、3年ぶりの川上村剣道交流大会を開催しました。今回は、熱中症を避けるために計画した初めての10月開催であり、新型コロナウイルス防止のため午前・午後の2部に分けての大会であり、従来とは異なる方法での実施となりましたが、多くの皆さんのご奉仕とご支援を得て、無事、終えることができました。

幼年から一般男女に至る幅広い層の出場者の元気溢れる試合ぶりに日頃の閉塞感が払拭される思いでした。また、年齢が上がるごとに磨かれた確かな技が披露される試合を参観して、これは人生に通じるものと、日々の稽古の積み重ねの重要さを改めて感じました。



☆教育委員会辞令

上村克己氏(井戸)の任期満了に伴い村長が9月定例村議会に上程。議会の同意を得て、10月1日付けで村教育委員に再任されました。義務教育学校建設の起工式を終え、開校に向けて歩を進める大事な時期を迎えている現在、上村委員のますますのご活躍にご期待申し上げます。

【上村克己氏の紹介】

- ・平成27年3月就任(3期目)
- ・任期 令和4年10月1日、
- 令和8年9月30日



◇11月・12月の学校の動き

12 (月)	9 (水)	8 (木)	7 (水)	6 (火)	5 (月)	3 (土)	2 (金)	1 (木)	12月(師走 しわす)	30 (水)	29 (火)	27 (日)	26 (土)	23 (水)	17 (木)	16 (水)	15 (火)	12 (土)	11 (金)	
					振替休業	かみせタイム発表	かみせリハール					全国人権・同和教育研究大会 (奈良大会)	祝日 勤労感謝の日	校内マラソン大会 マラソン前検診	源流の日	見守隊玄関前立哨指導 歯科検診	卓球新人(女子)	マラソン試走	体重測定	〈小学校〉
校内マラソン大会	入学説明会 耐寒走④	マラソン試走	耐寒走③	耐寒走②	1・2年実力テスト		耐寒走①	期末テスト		期末テスト	期末テスト									

10月12日 第7回 川上村民大運動会

「協力しながら助け合う川上村民大運動会」をテーマに、令和4年度 第7回川上村民大運動会が開催されました。児童たちは、1人1人が目当てを持って練習に取り組み、本番でも協力しながら助け合い、持てる力を出し切って最高のパフォーマンスを披露しました。開催や運営に携わっていただき、温かいご声援をくださった皆様方に、心から感謝を申し上げます。



国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です！

日本年金機構から、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が対象者宛に発送されますので、お手元に届きましたら、大事に保管し、年末調整や確定申告の際に使用してください。

発送スケジュールは次のとおりです。

	発送時期	対象者
①	令和4年10月下旬から11月上旬にかけて順次発送	令和4年1月1日から令和4年9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方
②	令和5年2月上旬	令和4年10月1日から令和4年12月31日までの間に国民年金保険料を納付された方（①の対象者は除きます。）

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」に関する概要、よくあるご質問（Q&A）等については、日本年金機構ホームページ（<https://www.nenkin.go.jp>）に掲載される予定（令和4年10月上旬頃）ですので、是非ご利用ください。「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」に関するご相談については、下記のダイヤルでもお受けしております。

【問い合わせ先】

ねんきん加入者ダイヤル TEL 0570-003-004
※050から始まる番号の場合は、03-6630-2525

【受付時間】

- ・月～金曜日 午前8：30～午後7：00
- ・第2土曜日 午前9：30～午後4：00
- ・休日・祝日（第2土曜日を除く）、12月29日～1月3日はご利用いただけません。

国民年金制度は、税法上とても有利だけでなく、老後はもちろん不慮の事故など、万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れないようキチンと納めましょう！

【問い合わせ先】 大和高田年金事務所 TEL 0745-22-3531

クラウドファンディングを始めます！

現在村では、令和6年4月に『かわかみ源流学園』（村立義務教育学校）の開校に向けて、林業発祥の村に相応しい、木をふんだんに使った温もりある学校づくりを進めています。

その中で、子ども達に川上村らしさがあふれる、地域に根差した学びの場を提供するため、机の天板や椅子の座面・背面に川上村産材を使ったオリジナルの机と椅子を製作することとしました。

このプロジェクトに「ふるさと納税型クラウドファンディング」を取り入れ、村内の皆さまや全国の方々の応援（寄付）を募りたいと考えています。是非、皆さまの応援をよろしくお願いいたします。

「ふるさと納税型クラウドファンディング」とは、ふるさと納税とクラウドファンディングそれぞれの特性を活かして、応援したい地域を支援できるように作られた仕組みです。

※川上村にお住まいの方は、税額控除のみとなります。

<クラウドファンディング専用サイト>

次のURLをインターネットに入力するか、QRコードをスマホで読み込むと専用サイトに繋がります。

URL：<http://bit.ly/3eSBdP2>

QRコード



村民の皆様をはじめ、村外にお住まいのご家族、同級生、ご友人にも、村の学校づくりの取り組みを知っていただき、皆と一緒に学校を創っていきたいと考えています。応援をよろしくお願いいたします！

【問い合わせ先】

総務税務課 TEL 52-0111

川上村会計年度任用職員募集のお知らせ

- 募集期間** 令和4年11月30日（水）まで
- 応募資格** 18歳以上の方
- 応募方法** 役場・教育委員会・診療所に備え付けの「会計年度任用職員履歴書」に必要事項を記入のうえ、総務税務課へ持参または郵送
※ホームページよりダウンロード可
- 採用期間** 令和5年4月1日～令和6年3月31日 ※更新あり
- 選考方法** 書類選考後、面接
- 採用通知** 12月26日（月）までに通知
- 備 考** 勤務実績により昇給あり
- 【申し込み・問い合わせ先】**
総務税務課 TEL 52-0111

- 職 種** 給食調理員（川上村学校給食調理場）
- 募集人数** 1名
- 業務内容** 学校給食調理等
- 勤務時間等** 週5日（土、日、祝、休校日除く）
7時30分～16時15分
- 時 給** 901円（調理師免許保有の場合は時給967円）※令和5年3月に試用期間あり

- 職 種** スクールバス運転手（川上中学校）
- 募集人数** 1名
- 業務内容** スクールバスの運転
- 勤務時間等** 週5日（土、日、祝、休校日除く）
6時00分～9時00分・14時15分～19時00分
6時00分～9時00分・12時45分～17時30分（※水曜日のみ）
- 時 給** 1,103円※① 1,003円※②
※①大型二種免許保有者※②大型一種免許保有者 ※令和5年3月に試用期間あり

令和5年度住宅・土地統計調査単位区設定における指導員募集

- 目 的** 我が国における人が居住する建物の実態、土地の保有状況等を把握し、住生活関連施策の基礎資料を得ることです。なお本募集については、令和5年度に本調査実施にあたり、調査員が担当する調査区域を明確にし、本調査を円滑に行うために行う準備調査です。
- 調査方法** 指導員が、村が用意した地図を基に担当調査区内を巡回し、住宅及び住宅以外で人が居住している建物を把握します。把握した建物を基に単位区の設定を行います。
- 募集人員** 1名 ※複数人の応募がある場合は、協議いたします。
- 任命期間** 令和5年1月10日（火）～令和5年3月9日（木）
※ご応募の際は12月1日（木）までに役場水源地課までご連絡ください。

- 【問い合わせ先】**
水源地課 TEL 52-0111

川上村家計応援燃料券発行のお知らせ

川上村では、原油価格の高騰による村民の燃料費負担を軽減するため、期間限定の川上村家計応援燃料券を配布します。

村内の事業所で使用できますので、是非ご活用ください。

交付対象者

令和4年10月1日を基準日として、川上村住民基本台帳に登録されている方が対象となります。

※ただし、燃料券発送日（令和4年11月中を予定）までに転出・死亡された方は対象外となります。

※村税（保険料）、村営住宅等の家賃及び奨学金など、村に対して未納金がある方は対象外となります。

交付額

交付額は、一人あたり1万円（500円券×20枚）

交付方法

各家庭に『燃料券』が世帯主宛に簡易書留で郵送されます。燃料券をお受け取り頂けなかった方については、令和5年1月31日（火）までに身分証明書持参（免許証・マイナンバーカード等）の上、くらし定住課窓口までお越し下さい。なお、代理人によるお受け取りの場合は、代理人の方の身分証明書（免許証・マイナンバーカード等）及び対象者の方の身分証明書（免許証・マイナンバーカード等コピー可）を提示し、役場くらし定住課窓口で引き換えてください。

使用期間

燃料券がお手元に届いた日から令和5年2月28日（火）まで

使用方法

川上村内の「燃料券取扱事業者」で取り扱う燃料代に利用できます。

※川上村家計応援燃料券の取扱いを希望する事業者は、取扱事業者への申請が必要となります。

登録を希望する事業者は「取扱事業者登録申込書」に必要事項を記入し、役場くらし定住課へ提出して下さい。

申込書は、くらし定住課窓口でお渡し致します。

・ガソリン、軽油、灯油……かわかみらいふ かわかみSS TEL 52-0715

・ガス……………下西商店（入之波）TEL 54-0269

ただし、つり銭の支払いは行われません。

※なお、次に掲げる物品及び役務の提供を受けるために使用する事は出来ません。

・債務の支払い、村に納める税金等（診療費用、手数料、使用料、保険料等）並びに国税、地方税

・商品券、プリペイドカード、はがき、切手、収入印紙、収入証紙、たばこ等

【問い合わせ先】

くらし定住課 TEL 52-0111

国民年金基金のお知らせ

国民年金基金は、国民年金に上乗せして加入し、税金優遇を受けながら掛金を積み立て、老後により充実した年金を受け取ることができる公的な年金です。

◇その特徴は

①掛金が全額「社会保険料控除」で、受け取る年金も「公的年金等控除」の対象です。

②受け取る年金は、終身が基本で生涯にわたりお受け取りができます。

③万一の時はご遺族に一時金が支払われます。（遺族保証のない加入タイプもあります）

④掛金は、加入時の年齢で一定。お休みや増減もできます。

◇加入できる方は

国民年金の保険料を納付している

①国民年金の第1号被保険者（免除等の方を除く）

②国民年金の任意加入者（60歳～65歳未満の方や海外在住の方）です。

【問い合わせ先】 全国国民年金基金奈良支部 TEL 0120-65-4192



川上俳句会

森井美知代選

特選 美しき水に迫り出し七竈ななかまど

前田 景子(大滝)

評 七竈は庭木として植えられていることが多く、秋には鮮やかな葉がひととき目立ち山をうるおす。七回竈にくべても燃えないという故事からこの名があることは有名である。この句は、川辺にせり出す七竈の自己主張の様子がくみ取れて楽しい。

特選 一面のすすきに鈍き日差しかな

辻井 清子(大滝)

評 すすきは一般的に群生しやすい。そのすすきに日差しがあたり、波打っているさまは見事である。作者は太陽さえも遠慮して、鈍い日差しを発見したのが良い。

特選 トンネルを幾つも越えて秋の山

新子谷生子(北和田)

評 川上村は山に囲まれているので、いくつものトンネルを抜ければならない。トンネルを抜けても抜けても山が続いている。自分の生活範囲を上手く言い得ている

入選 雨上がり祝詞奏上月明り

望月 彰美(迫)

美しく老いたく想ふ望の月

上田 一郎(伯母谷)

軒先の背高き紫苑しおんくげ供花とせり
菅さんの弔辞に拍手澄みわたる

松本 全代(大滝)
住川 準典(武木)

選者吟 熊よけ鈴大台ヶ原闊歩して

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

診療所 からのお知らせ

【整形外科診療日】

と き 11月16日(水)

受付時間 午前8時30分～11時30分

【巡回診療日】

と き 11月22日(火)

受付時間 午後2時～3時30分

ところ ふれあいセンター(北和田)

※受診される方は保険証をご持参ください。

【問い合わせ先】 川上診療所 TEL 52-0344



人権相談所開設のお知らせ

毎年12月10日は「世界人権宣言」が国連で採択されたことから「国際人権デー」と定められています。日本ではその日を最終日に12月4日～10日は人権週間と定められ、人権啓発活動を展開しています。

本村でも人権週間に合わせ特設人権相談所を設けます。相談は無料で秘密は固く守られます。

お気軽にご相談ください。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、変更になる場合がございます。

と き 12月5日(月) 午前10時～12時

ところ 役場書籍室

相談員 人権擁護委員 森口 源次氏
上平 守男氏

【問い合わせ先】

住民課 TEL 52-0111

お買い物は村内・県内で！

地方消費税をご存知ですか？

消費税10%のうち、2.2%は県の税金「地方消費税」です。

県内で買い物をしたり、サービスを受ければ、県に入る地方消費税が増え、市町村への交付金も増えます。その結果、身近な行政の質が上がり、住み良い地域づくりを進めることができます。

お誕生日おめでとう！「ますます元気に大きく育ってね」

お話大好き由奈ちゃん。
いっぱいおしゃべり
楽しもう！



こばやし ゆな
小林 由奈ちゃん(白 屋)
(令和2年11月22日)

2 歳



HAPPY BIRTHDAY

かわかみの生き物



ホトトギス

「テッペン、カケタカ」時鳥の
声は田植えの時期を告げる。和
歌や俳句によく使われているホ
トトギス（杜鵑）は初夏の訪れ
を知らせる鳥として親しまれ、
浮世絵や花札にも描かれている。
花卉の模様を杜鵑の胸の斑点模
様に見立てたことから植物のホ
トトギス（杜鵑草）は名付けら
れた。杜鵑が旅立つ頃に花を咲
かせるため、古くから秋の茶花
に使われている。初夏から秋へ
鳥から花へ季節の移ろいを感じ
させるホトトギスは風情ある生
き物と言える。

人事異動のお知らせ

◎採用（10月1日付）

総務税務課

主事補 岩 本 隼 風

くらし定住課

主事補 筒 井 晴 香

村の人口

10月31日現在

人口総数	1,261人（+6人）
男	601人（+4人）
女	660人（+2人）
世 帯 数	749世帯（+4世帯）

10月中の異動

転 入	8人	転 出	3人
出 生	2人	死 亡	1人



広報かわかみ

令和4年11月10日発行

発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会
〒639 3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7
TEL 0746-1521011
ホームページ <http://www.vill.kawakami.nara.jp>
メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp